
がんばれノムさん

野鶴善明

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

がんばれノムさん

【Nコード】

N3242I

【作者名】

野鶴善明

【あらすじ】

東北楽天イーグルスがソフトバンクホークスに勝つとは予想外。野村監督がばやいてたとおり、二連敗するものだと思ってた。楽天ファンじゃないけど、このまま勝ち続けてノムさんの有終の美を飾ってほしい。

まったくの予想外。

クライマックス・シリーズで楽天がソフトバンクに勝つとは思わなかった。

一般的に言って、監督が今年で終わりという場合は、ナインが動揺して勝てないものなんだけど、東北楽天イーグルスのナインは逆に燃え上がってるみたい。みんな、いい顔してるもんな。

それにしても、楽天球団はいつたいなにを考えているんだろう？年齢を理由にして今季限りで野村監督の契約を打ち切るというけど、ノムさんは病気をしているわけじゃない。ノムさんがよくぼやくのは元気な証拠だよ。なにより、四年前は二軍レベルだったチームをここまで強くしたのだから、もっとやらせてあげればいいじゃないか。ファンだって、もっと強いチームにして欲しいと思っているだろうに。選手だって、ノムさんから学びたいことはまだまだたくさんあるだろうに。なんせ、裏も表も知り尽くした歩く野球百科事典なんだから。

ノムさんは気難しくてひねくれたところがあるから、球団としては付き合いづらい人物かもしれない。超大物だから、なにかと氣をつかうのも大変かもしれない。でも、職人気質で、シャイで口下手で、時々わけのわからない冗談を言うそんなノムさんのキャラはファンに愛されている。ぼやいたり、嫌味を言ったりするけど、苦労人や努力する選手には優しい人情家だ。選手もそれがわかっているから、「優勝してノムさんを胴上げしたい」なんて言うのだろう。そんなことを選手に言わせる監督なんて、いまだき珍しいよ。お迎えがくるまで監督をさせてあげればいいじゃないか。もしグラウンドの上でぽっくり逝くようなことがあっても、ノムさんにしてみれば本望だと思う。死ぬまで現場にいたいタイプの人間なんだから。

人間国宝みたいな名監督がこんな形で引退させられるのはほんと

うに惜しい。でも、今季限りの退団はもう決まったことだから、僕がぼやいてもしょうがないか。

ノムさん、がんばれ。

楽天のナインも、がんばれ。

日本一になって、ノムさんの最後を飾ってくれ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3242i/>

がんばれノムさん

2010年10月10日23時29分発行